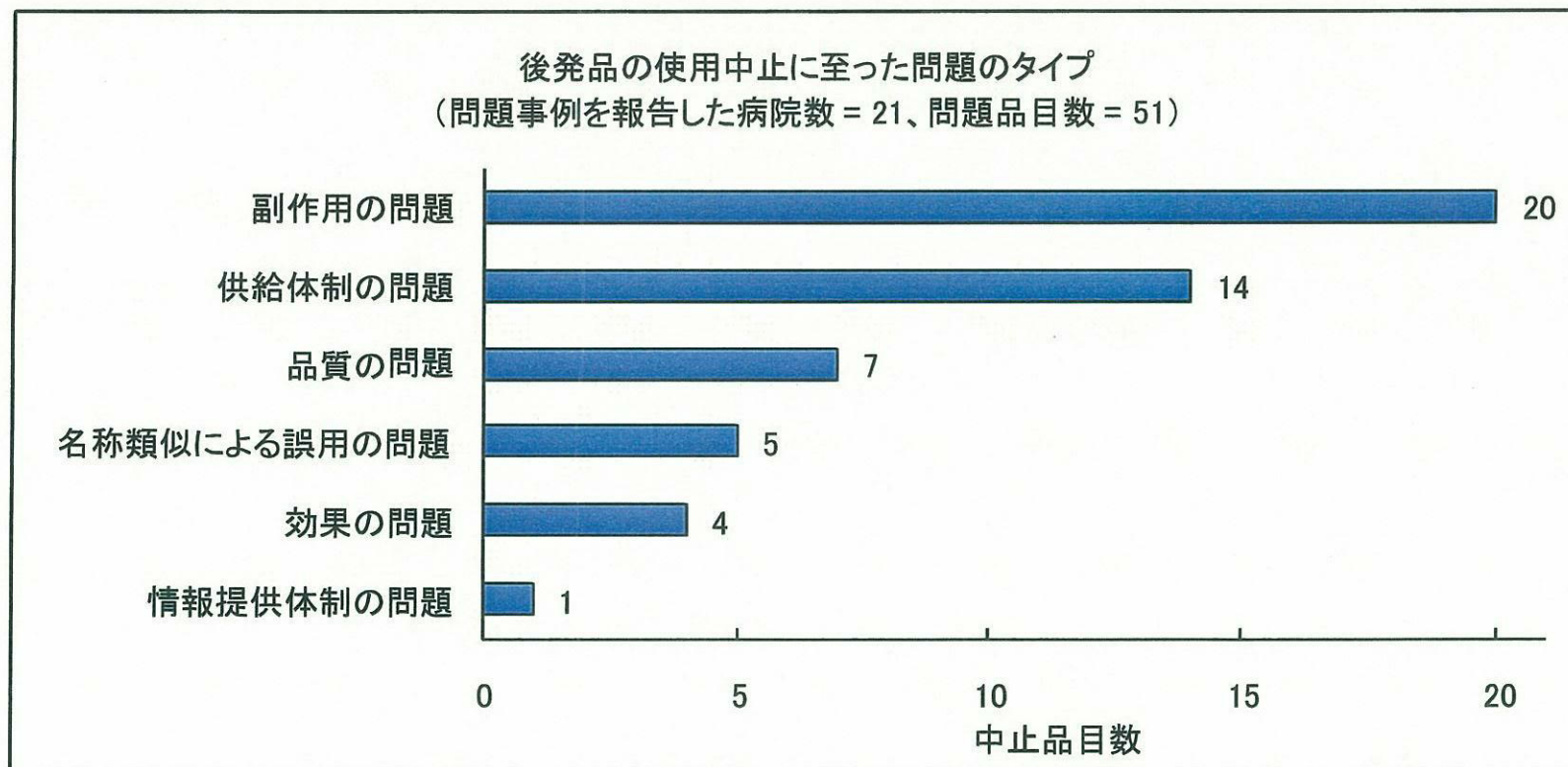


問題事例のタイプ（調査②の個別問題事例より）

報告された過去2年間の後発医薬品の中止事例（合計51品目）について、問題のタイプ別に集計すると^(注)、最も多かった問題は「副作用の問題」（20品目）であった。「供給体制の問題」（14品目）が次に多かった。



(注) 同じ品目についても、報告してきた施設や問題の内容が違うものについてはそれぞれ1品目としてカウントした。具体的には、3品目について、それぞれ2つ回答があり、それぞれを1品目としてカウントした。